

英語活動学習指導案

I 単元 What do you want? ～クリスマスケーキカタログを紹介しよう～

II 考察

1 教材観

(1) 育成を目指す資質・能力の三つの柱

① 知識及び技能

欲しい物を尋ねたり要求したりする際に用いる英語の音声と日本語の音声の違いや、日本とイギリスのクリスマスの過ごし方についての気付き

② 思考力・判断力・表現力等

目的や場面、状況に応じて欲しい物を尋ねたり要求したりしようとする力

③ 学びに向かう力、人間性等

相手に配慮しながら主体的に英語を用いて欲しい物を尋ねたり要求したりしようとする態度

(2) 単元の価値

本単元は、"What do you want?"や"What～do you like?"等の英語表現を用いて、欲しい物を尋ねたり要求したりし、クリスマスケーキを作って紹介する活動である。その価値は以下のとおりである。

本単元で扱う"What do you want?"は欲しい物を尋ねる英語表現である。既習の英語表現である好きな色や形を尋ねる"What～do you like?"を用いることにより、自らの好みに合わせてクリスマスケーキの材料を手に入れることができる。また、ALTの出身国であるイギリスのクリスマスの過ごし方を扱うことにより、日本とイギリスのクリスマスの似ている所や違う所に気付くことにつながる。

欲しい物を尋ねたり要求したりすることは、買い物をする場面で用いられ、子どもたちの日常生活において身近であるためコミュニケーションを図る場면을イメージしやすい。また、クリスマスケーキに飾りたい物の形や色を選択し、欲しい飾りを要求することは、自らの気持ちを正確に伝え、相手の要求をよく聞こうとする必要感を生む。したがって、相手意識をもって尋ねたり要求したりしようとすることにつながる。

形や色の異なる飾りを用意することは、好みの形や色、必要な個数を尋ねることが必要となるため、英語を用いたやりとりが増え、欲しい物を尋ねたり要求したりすることをより楽しむことにつながる。また、店によって異なる飾りを扱うことは、店を選んで欲しい飾りを手に入れることが必要となるため、相手を替えて繰り返し伝え合うことにつながる。

(3) 今後の学習

ここでの学習は、5年「誕生日カレンダーをつくろう」において、"When is your birthday?" "What do you want?" や "I want～."等の英語表現を用いて、友達の誕生日と欲しい物をインタビューして誕生日カレンダーを作る学習へと発展していく。

2 児童の実態及び指導方針

子どもたちは、4年「おすすめの文房具セットをつくろう」において、"What color do you like?" や "I like～."等の英語表現を用いて好きな形や色について尋ねたり答えたりし、オリジナルの文房具セットを作る活動に取り組んできた。この学習の中で明らかになった子どもたちの実態及び本単元を進めるにあたっての指導方針は、次のとおりである。

- ① "pink"や"white"等の日本語にない英語特有の音声やアクセントがあることに気付いている。このような子どもたちが、"Christmas"や"Santa Claus"等の日本語にない英語特有の音声に気付けるように、英語の音声と日本語の音声を提示する。
- ② "What color do you like?"や"I like～."等の英語表現を用いて、好きな形や色を尋ねたり答えたりするようになってきている。このような子どもたちが、"What do you want?"や"I want a chocolate."等の英語表現を用いて、欲しい物を尋ねたり要求したりするように、店員役と客役に分かれ、相手を替えて繰り返し伝え合う場を設定する。
- ③ 相手の理解を確かめながら、自ら進んで英語を用いて好きな形や色を尋ねたり答えたりしようとしてきている。このような子どもたちが、相手の理解を確かめながら、自ら進んで英語を用いて欲しい物を尋ねたり要求したりしようとするように、単元末に用いることのできる既習の英語表現を基に伝え合う場活動を設定する。

Ⅲ 目標及び評価規準

Ⅳ 指導計画 ※Ⅲ・Ⅳについては、指導と評価の計画参照

Ⅴ 本時の学習

- 1 ねらい Reaction Wordsを用いて既習の英語表現を基に伝え合う活動をし、相手を替えて繰り返し伝え合うことを通して、相手に伝わるように自ら進んで欲しいケーキの飾りを尋ねたり要求したりする。
- 2 準備
- 3 本時に想定した躍動をする子どもの姿
欲しい飾りや必要な個数、種類を相手に伝わるように自ら声をかけて尋ねたり要求したりすることを繰り返し行っている。
- 4 展開

| 学習活動と子どもの意識 | 指導上の留意点 |
|--------------------------------------|---|
| 1 既習の英語表現を用いて伝え合う。 ・私は本が欲しいと伝えよう。 | ① "What～do you like?" "How many?"等の既習の英語表現を用いて欲しい物を尋ねたり要求したりできる |

・友達は、自転車が欲しいと言っていたよ。"Good!"と言えたな。

2 本時のめあてをつかむ。

・これまでに"What do you want?"を使ってスポンジの飾りを集めたな。

・今日はケーキの上にのせる飾りを集めるのだな。

ように、グループ内でクリスマスに欲しい物を質問・返答をするよう伝える。

○前時までに学習した英語表現を想起できるように、欲しい物を伝える英語表現を問いかける。

○クリスマスケーキの飾りを尋ねたり要求したりするという本時の見通しをもてるように、ALTとモデルを演示し、話していた内容を問いかける。

本時のめあて ほしい種類や数を伝えて、ケーキのかざりを集めよう

3 クリスマスケーキの飾りを集める。

・クッキーをのせたいから"I want cookies."と言いたいな。

・"How many?"と聞かれて"Three"と答えたら、"Two?"と聞き返されたよ。もう少し大きな声で言いたいな。

・今度は"OK."と言ってもらえたよ。しっかりと伝わってうれしいな。もっと飾りを集めよう。

・友達が聞き取りやすい速さで欲しい飾りを伝えられていていいな。自分もまねをしてみよう。

・"I want four bananas."と速さに気をつけて答えられたよ。欲しい飾りが買えてうれしいな。

・How many?"と聞いて、友達にチョコレートを売ることができたよ。

・英語で話してケーキの上にのせるクッキーとバナナが集められたよ。楽しかったな。

4 本時のまとめをする。

・話す速さに気を付けられたな。

・欲しい飾りを集めてクリスマスケーキが完成したからうれしいな。

・次回はクリスマスケーキを紹介するのだな。みんなに紹介したいな。

○欲しい物を尋ねたり要求したりする英語表現を確認できるように、グループ内で欲しいクリスマスケーキの飾りを伝え合うよう促す。

2 クリスマスケーキの飾りを集め、質問・返答をすることを楽しくめるように、学級全体で店員役と客役に分かれて欲しい飾りを尋ねたり要求したりする場を設定し、Reaction Wordsを参考にして返答をするよう促す。

○相手意識をもって欲しい飾りを尋ねたり要求したりできるように、相手に分かりやすく質問・返答をしている子ども同士のモデルを紹介し、話していた内容を問いかける。

○欲しい飾りを尋ねたり答えたりする英語表現に自信をもてるように、自ら進んで欲しい飾りを尋ねたり要求したりしている子どもを賞賛する。

評価項目

相手の理解を確かめながら、自ら声をかけて欲しい飾りを尋ねたり要求したりしている。

<行動③>

○友達やALTと関わったことについて達成感をもてるように、「英語で伝えられたこと」「意識したコミュニケーションポイント」を観点として、Tryシートに成果を記述するよう促す。

○次時の学習への見通しをもてるように、Unit Listを提示し、次時の学習内容を問いかける。

指導と評価の計画（全5時間）

| | | | |
|----------------------|--|--|---|
| 目標 | クリスマスケーキ作りで欲しい物を伝え合い、作ったクリスマスケーキカタログの紹介をする活動を通して、英語表現を用いて欲しい物を尋ねたり要求したりすることを楽しむ。 | | |
| 評価 規準 | (①知識・技能)クリスマスに関する英語の音声と日本語の音声の違いに気付いている。 日本とイギリスのクリスマスの似ている所や違う所に気付いている。 (②思考力・判断力・表現力等)英語表現を用いて、欲しい物を尋ねたり要求したりしている。 (③主体的に学習に取り組む態度)相手の理解を確かめながら、自ら進んで欲しい物を尋ねたり要求したりしている。 | | |
| 言語 事項 | What do you want? I want(chocolates/cookies/candles/fresh cream/Santa Claus/snowmans/reindeers/stars/strawberries/peaches/bananas/melons/apples/pinapples/cherries/oranges/kiwifruits.) How many? What (color/shape) do you (want/like)? | | |
| 過程 | 時間 | 学習活動 | 指導上の留意点 |
| つか む | 1 | ○JTEとALTのクリスマスケーキの欲しい飾りを集めて紹介するモデルを見聞きし、クリスマスケーキカタログを作るために必要な英語表現について話し合い、単元のめあてをつかむ。 単元のめあて 英語で欲しい物を聞き合い、クリスマスケーキカタログを作って紹介しよう | ○英語を用いてクリスマスケーキカタログを作って紹介する見通しをもてるように、学級全体でUnit Listを作成する時間を設定する。 |
| | ふ か め る | 1 ○ALTの出身国であるイギリスのクリスマスの過ごし方を聞き、"What do you want?" "I want～."を用いてケーキのスポンジの飾りを集める。 1 ○"What color do you want?" "I want～."を用いて、キャンドルを集める。 | ○日本とイギリスのクリスマスの似ている所や違う所に気付けるように、イギリスのクリスマスの過ごし方を紹介する。 ○色や形の英語表現を選んだり組み合わせたりして欲しいキャンドルを集められるように、店員役と客役に分かれて繰り返し伝え合う場を設定する。 |
| ・ま 生と かめ する | 1 | ○クリスマスケーキの飾りを集める。(本時) | ○"What～do you like?"や"How many?"を用いて質問・返答ができるように、単元末に用いることのできる既習の英語表現を基に伝え合う場を設定する。 |
| | 1 | ○完成したクリスマスケーキカタログを紹介する。 | ○英語を用いてクリスマスケーキカタログについて紹介ができた楽しさを実感できるように、紹介後に感想を伝える場を設定する。 |
| | | | ◇クリスマスケーキカタログを作って、紹介する際に伝えたいことについて、発言したり記述したりしている。 <発言・Tryシート③> |
| | | | ◇日本とイギリスのクリスマスの似ている所や違う所を発言したり記述したりしている。 <発言・Tryシート①> |
| | | | ◇色や形の英語表現を選んだり組み合わせたりして欲しいキャンドルを伝えている。 <行動②> |
| | | | ◇相手の理解を確かめながら、自ら声をかけて欲しい飾りを尋ねたり要求したりしている。 <行動③> |
| | | | ◇クリスマスケーキカタログを紹介することができた楽しさを発言したり記述したりしている。 <発言・Tryシート③> |